

品川区介護支援専門員連絡協議会
令和4年度 事業計画

1. 研修・講演会等

① 適切なケアマネジメント手法 基本ケアならびに疾患別研修

A) 基本ケアについては品川介護福祉専門学校にて開催予定

場所：品川介護福祉専門学校もしくはリモート研修

B) 疾患別ケア研修はケアマネット開催

日時：未定（疾患別研修は研修と実践報告会の2回コース）

場所：品川区役所会議室等もしくはZoomでのリモート研修

講師：一般財団法人 長寿社会開発センター

常務理事 遠藤征也氏

国際医療福祉大学大学院 教授 石山麗子氏

内容：研修と実践報告を予定。

② 行政との連携強化

○介護支援専門員倫理・原論研修

A) 介護支援専門員倫理・原論は品川介護福祉専門学校にて開催予定

場所：品川介護専門学校特別講義室もしくはZoomでのリモート研修

講師：国際医療福祉大学大学院 教授 石山麗子氏

○生活支援記録法を用いた支援の質の向上に繋がる記録 研修

B) 生活支援記録法初任者研修はケアマネット開催

日時：未定。

場所：品川区役所会議室等もしくはZoomでのリモート研修

講師：(案) 合同会社 鐵社会福祉事務所 てつ福祉相談室

主任介護支援専門員／社会福祉士 鐵 宏之氏 等

○認知症サポート係（前認知症対策係）の研修・講演会事業への後援

日時：未定

場所：未定

講師：未定

○デジタルケアマネジメント（IoTを活用したケアマネジメント質の向上）事業

日程：令和4年6月～7月・・・実践者募集

その後、パナソニック担当者と打ち合わせの実施～実践開始

人数：15名程度

○避難行動要支援者個別計画作成への協力

品川区在宅介護支援センターならびに品川区内居宅支援事業所

○ケアマネジャーと医療連携室における「入院退院支援検討会」への協力

地区ごとに代表者を選出し会議への参加

③ 基調講演（令和3年度より延期）

日時：令和4年5月12日（木） 19：00～20：55

場所：Webexによるリモート研修（品川ケア協議会より配信）

講師：亀田総合病院 緩和ケア室

チャプレン 瀬良信勝先生

内容：「援助者としての関わりについて考える」

～「提供する」と「紡ぐ」の視点から～

2. 役員会定例会議

日時：毎月第3木曜日 19：00～

場所：品川区役所会議室またはリモート（Zoom）開催

3. 地区会の開催

◎全地域共通

- ・年2回程度、意見交換会、勉強会などを実施予定。
- ・個別支援計画書の作成を行政より依頼があり、各地区会で災害対策や個別支援計画書についての検討と実践。
- ・デジタルケアマネジメントの実践検証（標準化研修基本ケアを踏まえたうえでパナソニックとの協働）

○品川地区

開催回数：年2回（予定）

開催時期：コロナ感染症拡大状況を踏まえ実施時期を検討する。

開催場所：ZOOM（リモート開催）

開催内容：

- （1）避難行動支援者にかかる個別支援計画作成にあたり、改めて地域の防災対策についての地域課題の抽出や現状の把握、情報共有を行う。
- （2）地域のBCP策定を考え具現化を目指す。

予算：未定

○大崎地区

開催回数：年2回程度

開催時期：未定

開催場所：リモート開催

内容：①地域特性に応じた情報共有等。

②未定

○八潮・大井地区

開催回数：年2回（令和4年6月頃と令和5年2月頃）

開催時間：未定

開催場所：リモート開催（ZOOM）

活動内容：令和4年6月「大井・八潮地区の災害関連について」

令和5年2月「未定」

○荏原東地区

開催回数：年2回程度。

開催場所：未定・オンライン開催

内容：①災害計画での意見交換や勉強会。

②コロナ禍でのケアマネジャーの困りごと

○荏原西地区

開催回数：年2回程度

開催時期：6月・9月頃を予定

開催場所：コロナ感染状況を踏まえて、リモートもしくは集合する形で開催

内容：昨年度に開催した個別支援計画（災害時における防災・支援対策を取り巻く現状について）作成の説明を受けて、今年度は実際に作成していく必要がある。各会員がどのようなイメージ（水害・震災、災害発生時間）を持って個別支援計画を作成するのかが統一されていない為、具体的事例を挙げて、意見交換を行い、少しでもイメージができ、円滑に個別支援計画が作成できるような情報を発信できる機会を作ることを目的とする。

4. 部会の開催

・ケアマネジメント部会

①目的

ケアマネジメント部会の存在意義を確認し、自主勉強会などの発足に繋げる。

②活動方針

介護・福祉業界におけるケアマネージャーの受験者が減ってきているという現状もあり、「経験の浅い」層にこそ「ケアマネジメントって楽しい」と思ってもらえる機会を作りたい。

専門性を高める研修は標準化であったり、生活支援記録法であったりと中核を担う研修を本部が中心に進めてもらっている。

ケアマネジメント部会の活動としては「ケアマネジメントを楽しむ」活動を計画し、実践していきたい。

③活動計画

◎管理栄養士との勉強会

- ・ケアマネジメントの標準化でも学ぶように、水分や栄養の摂取は高齢者の生活を考える上で欠かせないエッセンスである。

食事量や形態など、どんな工夫があるのか、専門職の知見を通じ、生活の基礎を考える事が出来る勉強会を企画する。

- ・開催時期…6月～7月を予定
- ・開催方法…集合での開催を検討、感染状況等によりオンライン開催を検討

◎ケアマネジメント部会交流会

- ・地域事業所を超えたケアマネジメント部会の交流会を開催。
- ・事前アンケートを行い、ミニ勉強会などを開催する。
- ・開催時期…10～12月を予定
- ・開催方法…集合での開催を検討、感染状況等によりオンライン開催を検討

・主任ケアマネ部会

○研修の年間計画立案

- ・開催時期：令和4年通年
- ・計画体系作りについて検討
- ・研修基盤作り
- ・研修ファシリテーター派遣者検討

・予防ケアマネジメント部会

○事業案

第1回 介護予防ケアマネジメント部会 勉強会

内容 介護予防ケアプラン作成からモニタリングまで

日時 令和4年4月13日 水曜日18時30分～20時

参加方法 ZOOMによるリモート

参加費 無料

参加者 20名程度

対象の方 初めて介護予防ケアプランを立てる方

介護予防ケアプランの作り方がよくわからない方

改めて介護予防ケアプランの作り方を確認したい方

第2回（時期未定。地域支援課研修、品川区地域包括研修と重ならないように）

第1回目のアンケート、過去のアンケートを参考に研修会勉強会のテーマを決めた
い。

【過去の研修後アンケートより】

- ・モニタリングと評価・卒業プラン・1ヶ月のスケジュールリング（認定更新調査を10日までに終わらせる・3カ月訪問や担当者会議のアポイント獲得時期・電話モニタリングのタイミングなど）
- ・業務を行うなかで疑問がわいても今さら聞けないことが多い。そこで同じ業務を行う者での「意見交換会」。

○予算案

項目	金額
会場費	¥5,000.-
予備費	¥3,000.-
合計	¥8,000.-

・医療・介護連携部会

○医療職および介護職相互の職種理解を深め、クライアントの生活がより豊かになるための連携促進を考える。

○ACP およびエンドオブライフケアの理解。実践で活用できるための知識を得て、クライアントおよび家族の意向に沿った支援について考える。

第1回目

開催時期：未定

開催方法：未定

内容：ケアマネジャーと病院（医療連携室）における、入退院時等の連携について意見交換を行う。

※令和3年度の実施した意見交換のアンケートで、続編をお願いしたいとの声が多く、急性期病院等のMSWや退院調整看護師等との意見交換の場を企画

第2回目

開催時期：未定

開催方法：未定

内容：ACP およびエンドオブライフケアについての講演会または勉強会

※ACPならびにエンドオブライフケアについての知識や見識を有する者に講演または学習会の依頼を行う。

・施設ケアマネ部会

- 令和4年度は部会員からのアンケートに基づき部会の開催を検討する。
開催日時、開催方法等は未定。

・障害ケアマネジメント部会

- 年1回～2回

①実例（対応・流れなど）報告（可能ならば検討会形式でも可。）

②ケアマネジャーにも役立つ、障害関係研修

→令和4年度 提案の一つとして「障害年金」研修（社会保険労務士の協力打診済み）

令和3年度実施したように、小さくともよい例を知りあう事から始めても良い。

状況によっては ZOOM での配信

共有する事で、今後のプラン作成に活かしたり、課題点を知る、互いに、知識を持ちあえるなど。 またはより良く連携していく為の学びとする。

★令和3年度の開催まで、コロナで2年動けなかったなので、改めて内容をメンバーで意見交換も行い進める。

5. ホームページ 運用・更新

☆新型コロナウイルスの為、事業計画を変更することもございます。

適宜、お知らせいたしますので、ご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

以上